

神戸大学附属図書館 平成24年度資料展



開学のころ

~ 110 Years Ago ~

展示品目録

2012年10月19日(金)~12月18日(火)

社会科学系図書館 2階展示コーナー

1. 高商の風景

No.	展示資料名(○-○)/パネル資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館等
1-1	内池廉吉述『商業通論』	図書	1908(明治41)年?	当時の内池教授の講義を筆録して製本したものと見られる。当時の学業の一端を伺うことができる貴重な史料。	社会科学系図書館
1-2 パネル	堀内泰吉、竹中政一著『韓国旅行報告書』ほか	図書	1905(明治38)年	海外修学旅行の調査報告として学生が執筆したもの。従来報告の少なかった交通不便な朝鮮半島北部にまで足を延ばし、緻密な調査を行っている。	社会科学系図書館
1-3	『神戸高等商業学校一覽』	図書	1908(明治41)年	神戸高商の各種データが収録されている。校舎配置や、制服、校章などは、折込図や挿絵で視覚的に知ることができる。	社会科学系図書館
1-4	圖書原簿	記録簿	1902(明治35)年	最も古い資産管理用の記録簿。記録から、図書館設立の直前に大量の資料整理が行われたことが分かる。	社会科学系図書館
1-5	神戸高等商業学校図書館圖書之印 神戸高等商業学校學友會圖書之印	印章	1902(明治35)年?	神戸高等商業学校時代に使われた蔵書印。どちらの印も石材を用いた重厚な造りで、篆書体が用いられている。	社会科学系図書館
パネル	開校式の様子	写真	1903(明治36)年 『實業世界太平洋』第1巻13号	1903(明治36)年5月、神戸高商の開校式が挙行された。写真は当時の経済雑誌に掲載されたもので、実業界の期待の大きさが伺われる。	社会科学系図書館
パネル	学校前景	写真	1907(明治40)年『Souvenir album』	校舎の建設は、1902(明治35)年6月より開始され、全体が完成したのは、ようやく3年後の1905(明治38)年10月だった。	社会科学系図書館
パネル	開校後間もなき頃の葺合一帯	写真	1928(昭和3)年 『筒臺廿五年史』	開校時の風景写真。周囲には畑が広がっており、人家もまばらなため、下宿先がなかなか見つからなかったという。	国際文化学図書館
パネル	第1回卒業生	写真	1907(明治40)年『Souvenir album』	第1回の入学試験には708名が応募し、合格者は180名、そのうち4年後の卒業生はわずか92名で、当時の学業の厳しさが数字にも現れている。	社会科学系図書館
パネル	商品陳列室	写真	1907(明治40)年『Souvenir album』	経済状況調査として、学生が海外への修学旅行に派遣された。現地では商品陳列室に展示する見本を購入し、帰国後は調査報告を執筆発行した。	社会科学系図書館
パネル	学生会館	写真	1928(昭和3)年 『筒臺廿五年史』	学生間では地域別に友団が結成された。学友会はこれら友団を束ねると共に、各種の部活動を運営した。学生会館は学友会活動の本拠地となった。	国際文化学図書館
パネル	庭球部	写真	1907(明治40)年『Souvenir album』		社会科学系図書館
パネル	図書館閲覧室	写真	1910(明治43)年『Souvenir album』	1910年頃の閲覧室。ほぼ隙間なく席が埋まっており、次第に利用者が増えていったことが分かる。21時までの夜間開館用に電燈が設置されている。	社会科学系図書館
パネル	『神戸高等商業学校図書館圖書總目録』	図書	1911(明治44)年	学友会の事業として作成された図書館蔵書目録。編纂は坂西由蔵教授が主幹となり、和漢書約1万1400冊、洋書約6500冊の書目が収録されている。	社会科学系図書館
パネル	図書館閲覧室	写真	1907(明治40)年『Souvenir album』	1907年頃の閲覧室。閲覧室は142人まで収容できたが、まだ座席にも余裕が見える。夜間開館が始まる以前のため、まだ電燈はない。	社会科学系図書館
パネル	図書館道の十幾年	写真	1928(昭和3)年 『筒臺廿五年史』	正門を入ってすぐ左手にあった坂は、直接図書館へ通じる近道のため「図書館みち」という名が付けられ、同名の詩が作られるほど、学生たちに親しまれていた。	国際文化学図書館
パネル	丘の花	記事	1926(大正15)年 『Souvenir album』	図書館は、敷地の中で最も見晴らしの良い西南角の場所に設けられた。閲覧室は木造平屋建てで、レンガ造りの書庫も併設された。	社会科学系図書館

2. 神戸そのころ

No.	展示資料名/パネル資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館等
2-1	市内配水管線路圖	地図	1910(明治43)年 『神戸市水道誌附圖』	神戸市の上水道布設事業の記念として刊行されたもの。高等商業学校や兵庫県庁などが記載されており、当時の地図として見ても面白い。	自然科学系図書館
2-2	神戸市全景	写真	1905(明治38)年『神戸港』	諏訪山(神戸市中央区北側)より撮影された明治後期の神戸市中心部の眺望。港には多くの船が浮かぶ。中央左の丸い屋根の建物が県庁舎。	社会科学系図書館
2-3	(生田川・湊川の保持の方法に関する書簡)	文書	1868(明治元)年	英国領事代理から兵庫県権知事・伊藤博文に宛てた書簡。生田川と湊川の洪水対策として、河床の土砂を取り除くように助言している。	神戸開港文書
2-4	飯島魁編『動物學提要』	図書	1918(大正7)年	和田岬水族館を設計した飯島魁博士の著書で、明治・大正期の日本動物学の集大成である。博士は日本の水族館の発展にも大きな功績を残した。	国際文化学図書館
2-5 パネル	西村貫一著『西村旅館年譜』	図書	1980(昭和55)年	神戸栄町で開業していた西村旅館の宿帳や宿泊者に関する新聞記録等を、最後の経営者・西村貫一がまとめたもの。	国際文化学図書館

No.	展示資料名/パネル資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館等
2-6	『湊の魁:豪商神兵』	図書	1882(明治15)年	神戸と兵庫の豪商をイラスト(銅版図)で紹介したもの。2頁目に当時の西村旅館の姿が描かれている。	企業資料総合センター
2-7	巖谷小波著『小波洋行土産』上巻	図書	1903(明治36)年	『小波洋行土産』は、巖谷小波がベルリン大学に日本語教師として赴任した時の様子を博文館より出版したもの。西村旅館にはこの洋行帰りに宿泊したことがうかがえる。博文館の雑誌『少年世界』主筆でもあった彼は、同社から多くの出版物を刊行した。	人間科学図書館 国際文化学図書館
2-8	巖谷小波校訂『俳諧論集』續	図書	1899(明治32)年		
パネル	水道施設	写真	1910(明治43)年 神戸市役所編『神戸市水道誌』	神戸市の上水道は、1893(明治26)年に神戸市会で可決されたが、日清戦争で計画が遅れ、起工後8年を経て創設工事が完了した。	自然科学系図書館
パネル	ペスト襲来	記事	『神戸又新日報』(マイクロフィルム版) 1899(明治32)年11月14日	ペスト発生の翌日の新聞社説。ペストによって台湾で1500人以上の死者が出たことを記し、神戸市内での患者発生を嘆き、恐怖する内容となっている。	人文科学図書館
パネル	明治期の六甲山荒廃状況	写真	1998(平成10)年 『六甲山災害史』	六甲山は燃料や肥料の採取のため伐採が進み、明治初期にははげ山同然となっていた。	人文科学図書館
パネル	明治35年の六甲山	記事	『神戸又新日報』(マイクロフィルム版) 1902(明治35)年11月16日	1902(明治35)年に始まった植林作業視察に訪れる坪野神戸市長や市幹部らに同行した記者による記録(「神戸市林政の経過を見る【承前】」抜粋)。	人文科学図書館
パネル	修法ヶ原の植林工事	写真	1998(平成10)年 『六甲山災害史』	1902(明治35)年11月に始まった六甲山の植林作業の様子。修法ヶ原は再度山の山頂付近。	人文科学図書館
パネル	湊川付替工事(3点)	写真	1959(昭和34)年 『神戸のあゆみ:市制70周年記念』	明治期の湊川は神戸と兵庫を分断する天井川で、洪水や土砂流出など問題が多かった。改修工事は1896(明治30)年に着工、約4年弱をかけて完成。	社会科学系図書館
パネル	明治29年の大水害	写真	1998(平成10)年 『六甲山災害史』	1896(明治29)年8月、湊川は明治期最大の氾濫を起こした。堤防が100メートルにわたって決壊し、100名近い死傷者を出す惨害となった。	人文科学図書館
パネル	神戸市現圖	地図	1898(明治31)年 村田誠治編輯『神戸開港三十年史』下巻:坤	明治30年ごろの神戸市の地図。付け替え前後の生田川・湊川の流路や、楠町の水産博覧会場、和田岬の和楽園や水族館の位置等を確認できる。	社会科学系図書館
パネル	湊川神社境内水族館(明治38年頃)	写真	1987(昭和62)年 森田康之助著『湊川神社史』下巻 鎮座篇	1897(明治30)年、飯島魁博士の設計により、和田岬に水族館が建設された。会期終了後の1902(明治35)年には湊川神社へと移転。正門を入れて左手あたりに、木造二階建の洋館が移築された。	社会科学系図書館
パネル	湊川神社之圖(明治38年神社発行)	地図			
パネル	湊川神社境内及西門近辺略地図(明治40年前後)	地図			
パネル	兵庫和楽園水族館(明治35年)	地図	1978(昭和53)年 土方定一、坂本勝比古編 『横浜・神戸』(明治大正図誌;4)	和田岬の水族館を描いたポスター。当時の世情を反映してか、背景には旭日旗を掲げた戦艦と富士山が描かれている。	社会科学系図書館
パネル	兵庫縣廳	ポスター	1915(大正4)年 『兵庫縣案内記』	1902(明治35)年、山口半六設計による兵庫県庁舎(現・兵庫県公館)が竣工。この頃の建築は洋風の模倣をしながらも、日本の風土に適した独自性を帯び始めており、1899(明治32)年に竣工した御影師範学校も、そうした性格の建物であった。	国際文化学図書館
パネル	兵庫縣御影師範學校	写真	1936(昭和11)年 『兵庫縣御影師範學校創立六十周年記念誌』		国際文化学図書館
パネル	神戸を訪れた著名人たち	写真	『神戸又新日報』(マイクロフィルム版) 1902(明治35)年8月20日、10月31日	川上音次郎・貞奴一座や岡倉天心、巖谷小波が1902(明治35)年、神戸に帰港し、西村旅館に宿泊したことを示す新聞記事。	人文科学図書館

3. 文学と出版

No.	展示資料名/パネル資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館等
3-1	尾崎紅葉著『紅葉全集』第6巻	図書	1904-1905(明治37-38)年	1903(明治36)年の紅葉没後、初めて出版された全集。各作品を執筆順に収めている。終わりの6・7巻には『金色夜叉』の各編を収録。	国際文化学図書館
3-2 パネル	ヴィクトル・ユゴオ著; 尾崎紅葉訳『鐘樓守:ノオトルダム・ド・パリ』下巻	図書	1903(明治36)年	紅葉訳とあるが、実際は長田秋濤の訳、あるいは共訳とされる。紅葉の死の2か月後に出版された。下巻に紅葉と秋濤が並んで写るポートレートあり。	人間科学図書館
3-3 パネル	アレキサンドル・デュマ・フィス作; 長田秋濤訳『椿姫』	図書	1903(明治36)年	長田秋濤の代表的訳業。原題La Dame aux Camélias(椿を身につけた貴婦人)を「椿姫」という言葉に翻訳したのは秋濤である。	社会科学系図書館
3-4 パネル	正岡子規著; 高濱清編『竹の里歌』	図書	1904(明治37)年	子規の遺稿集。万葉調の写生歌を基調とし、子規が最後に到達した歌境を示す。病の苦しみに耐えながら詠まれた晩年の歌が載せられている。	社会科学系図書館
3-5 パネル	瀬祭書屋主人著; 高濱清編『瀬祭書屋俳句帖抄』	図書	1902(明治35)年	子規は自選句集の作成に乗り気ではなかったが、死期を覚悟したため最後にまとめた、と序文で説明している。展示品は山口誓子の蔵書だったもの。	山口文庫
パネル	The century dictionary and cyclopedia 標題紙	図書	1902(明治35)年 『The century dictionary and cyclopedia』Vol.4	1902年発行『The century dictionary and cyclopedia』の標題紙写真。1903年に紅葉が丸善で購入した版か。	社会科学系図書館
パネル	新嘉坡[シンガポール]荒城海軍少佐邸に於ける秋濤歓迎小集	写真	1917(大正6)年 長田秋濤著『圖南録』	秋濤は晩年に北守南進を説き、シンガポールにゴム園経営を企図。船便の良い神戸に移り住んだ。	社会科学系図書館

4. 社会と世相

No.	展示資料名/パネル資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館等
4-1	『太陽』表紙	雑誌	1902(明治35)年	1895(明治28)年に博文館より創刊した総合雑誌。大冊で口絵写真や挿画に工夫がこらされているながらも、定価15銭という廉価で部数をのばした。	社会科学系図書館
4-2	牡丹煙草の広告	広告	1901(明治34)年 神田孝一(孤耕)著『日本煙草生産論』	東京の千葉商店による煙草広告。千葉商店は口付煙草の製造により事業の拡大を図り、アールヌーボー様式を取り入れたデザイン性の高い広告を展開した。	社会科学系図書館
4-3	「スター」のパッケージデザイン	図版	1915(大正4)年 専賣局編『煙草専賣史』	「スター」は専売局によって最初に発売された両切煙草3種のうちのひとつ。パッケージのデザインも整理され、絵模様を何色も重ねた落ち着いた図柄の煙草が発売された。	社会科学系図書館
4-4	農商務省商工局編『職事情』	図書	1903(明治36)年	農商務省が工場法立案のため1901(明治34)年に行った調査報告。日清戦争後、急速に進んだ工場生産は過酷な労働条件を生じ、争議が頻発した。	社会科学系図書館
4-5 パネル	『國語讀本尋常小學校用』巻6	図書	1901(明治34)年	検定制時代に出版された多くの教科書の中でも、富山房の国語読本教科書は、坪内逍遙の文学的なリズム感のある文章と、豊富な挿絵で評価が高かった。	海事科学分館
4-6	『高等國語讀本』巻1	図書	1900(明治33)年	検定制時代後期に、金港堂から出版された高等小學校用の国語読本。疑獄事件で家宅捜索を受けた出版社の中でも、金港堂は最大手の内の一つだった。	社会科学系図書館
4-7	『高等小學修身書』第2學年兒童用	図書	1904(明治37)年	国定制開始後間もない時点で作成された、文部省の国定教科書。特に修身教科書については、事件発覚前から国定化の要望は強く出されていた。	人間科学図書館
パネル	日英同盟祝賀会	記事	『神戸又新日報』1902(明治35)年3月1日	日英同盟に対する国民の反応はきわめて好意的で、祝賀会が各地で開かれた。神戸でも、3月1日に湊川神社境内で大々的に祝賀会が催された。	人文科学図書館
パネル	帝國一等戰艦三笠號	写真 挿絵	1904(明治37)年 増田知藏著『軍艦詳説』	日露戦争時、旗艦として活躍した戦艦「三笠」は、英国で製造されたのち、1902(明治35)年5月に横須賀へ入港。同年、神戸へも寄港した。	社会科学系図書館
パネル	日英兩國の首相外務大臣及公使	写真	『太陽』8巻3号 1902(明治35)年3月5日	雑誌『太陽』の日英同盟に関する写真頁。同誌は高度な写真銅版技術による口絵や鮮明な挿絵がふんだんに掲載されたことも同時期的であった。	社会科学系図書館
パネル	孟買日本人會の日英同盟祝賀會	写真	『太陽』8巻15号 1902(明治35)年12月5日	雑誌『太陽』の日英同盟に関する写真頁。同誌は高度な写真銅版技術による口絵や鮮明な挿絵がふんだんに掲載されたことも同時期的であった。	社会科学系図書館
パネル	大橋佐平翁と大橋新太郎氏	写真	1932(昭和7)年 坪谷善四郎著『大橋佐平翁傳』	博文館は1887(明治20)年、大橋佐平により創業。薄利多売をモットーに明治出版界の雄として隆盛を誇った。1902(明治35)年には、創業15周年記念として大橋図書館が創設された。	国際文化学図書館
パネル	大橋佐平翁時代の上六番町邸宅門前と大橋図書館	写真	1932(昭和7)年 坪谷善四郎著『大橋佐平翁傳』	博文館は1887(明治20)年、大橋佐平により創業。薄利多売をモットーに明治出版界の雄として隆盛を誇った。1902(明治35)年には、創業15周年記念として大橋図書館が創設された。	国際文化学図書館
パネル	村井兄弟商会広告	広告	『太陽』10巻1号 1904(明治37)年1月1日	1904(明治37)年、日露戦争が勃発すると、新たな戦費調達的手段として「煙草専賣法」が成立。業者の抵抗も空しく、政府による煙草の製造専売が漸行された。	社会科学系図書館
パネル	「ヒーロー」パッケージ	図版	1961(昭和36)年 『たばこの意匠』	1904(明治37)年、日露戦争が勃発すると、新たな戦費調達の手段として「煙草専賣法」が成立。業者の抵抗も空しく、政府による煙草の製造専売が漸行された。	社会科学系図書館
パネル	岩谷商会の看板	写真	1952(昭和27)年 『画報近代百年史』第6集	1904(明治37)年、日露戦争が勃発すると、新たな戦費調達の手段として「煙草専賣法」が成立。業者の抵抗も空しく、政府による煙草の製造専売が漸行された。	国際文化学図書館
パネル	「愛國天狗」パッケージ	図版	1961(昭和36)年 『たばこの意匠』	1904(明治37)年、日露戦争が勃発すると、新たな戦費調達の手段として「煙草専賣法」が成立。業者の抵抗も空しく、政府による煙草の製造専売が漸行された。	社会科学系図書館
パネル	専売局による新しいたばこ	写真	1961(昭和36)年 『たばこの意匠』	1904(明治37)年、専売制になって初めて、口付煙草4種と両切煙草3種が発売された。	社会科学系図書館
パネル	東京砲兵工廠の同盟罷工を報じた記事	記事	『東京經濟雜誌』46巻1146号 1902(明治35)年8月23日	1902(明治35)年に東京砲兵工廠で発生した大規模ストライキの記事。『東京經濟雜誌』は1879(明治12)年創刊の明治期を代表する経済雑誌。	社会科学系図書館
パネル	『尋常小學國語讀本』2	図書	1900(明治33)年	当時の国語教科書は、国語教育だけでなく、生徒に幅広い教養を身に付けさせる事を狙って作成された。パネルの例では生徒に勤勉の美德を説いている。国光社の出版。	人間科学図書館
パネル	『高等國語讀本』巻2	図書	1900(明治33)年	金港堂は当時の出版社の中でも最大手の一つであったが、疑獄事件発覚にあたって家宅捜索を受け、奥付に名前が見られる社長の原亮一郎は検挙された。	社会科学系図書館
パネル	『高等小學修身書』第3學年兒童用	図書	1904(明治37)年	教科書国定化後、ごく初期に発行された文部省著作の国定の修身教科書。標題紙に国定教科書であることを認める切手のような許可証が添付されている。	人間科学図書館

編集・発行：神戸大学附属図書館 2012(平成24)年 10月 19日発行

問い合わせ先：情報サービス課 情報リテラシー係

Tel: 078-803-5313 Fax: 078-803-7355 URL: <http://lib.kobe-u.ac.jp/www/>